



平成29年7月28日

各位

会社名 大倉工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高濱 和則
 (コード：4221 東証第1部)
 問合せ先 コーポレートセンター 経理部長 長尾 誠司
 (TEL. 0877-56-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年7月28日開催の取締役会において、以下の通り、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年2月13日に公表した業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成29年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,500	1,900	1,900	1,350	22.64
今回修正予想(B)	43,000	3,100	3,100	2,100	35.23
増減額(B-A)	1,500	1,200	1,200	750	
増減率(%)	3.6	63.2	63.2	55.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	42,568	2,122	2,023	1,422	23.85

(2) 平成29年12月期連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	86,500	3,900	3,900	2,600	43.61
今回修正予想(B)	88,000	5,100	5,100	2,650	44.45
増減額(B-A)	1,500	1,200	1,200	50	
増減率(%)	1.7	30.8	30.8	1.9	
(ご参考)前期実績 (平成28年12月期)	86,079	4,710	4,655	2,507	42.05

(3) 修正の理由

平成29年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、細やかな拡販に努めた結果、全ての事業セグメントにおいて当初計画した販売数量を上回り、増収となる見込みです。利益面では、増収による影響に加えてコスト削減にも努めたこと、また新規材料事業において新工場の生産性が大幅に改善されたことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回発表予想を上回る見込みです。

また、平成29年12月期通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結業績予想数値の修正を踏まえて、売上高、営業利益、経常利益をそれぞれ修正いたします。親会社株主に帰属する当期純利益は、下半期において構造改革を検討していることから、それらに伴う費用の計上を織り込んで修正いたします。なお、今後修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上